

昇龍の夢

(平成九年度寮歌)

長谷川健君 作歌
石井英一君 作曲

流転るてん行路こうろに我われ仰あおぎ見みる

桃色ももいろ空ぞらに龍りゅうの雲くも

我昇龍われしやうりゅうの夢ゆめに入いる……

霞かすみこめ雄たけき林はやしを抜ぬけ出いでて

辿たどり着つきし我わがふるさとの

垣根かきねは山さん河陽がひはおちて

大おおいなる水海うみに月つき映はゆる

ふるきよき力ちから強つよきふるさとに

はぐくまれし嗚呼あ我われは

不壊ふえの哲おもい引ひき提さげて

龍りゅうのごとくに昇のぼりゆく

しかれどもいつしか其それも身みを移うつし

昔むかしを偲しのぶ此この我われに

時ときの流ながれを感かんじつつ

今いまあたりを見み渡わたせば

新あたしき世せ界かいの広ひろがり新あたしき

ものここに見みて我われ想おもう

「彼かれの哲おもい引ひき提さげて

若わかき力ちからで昇のぼりゆけ」

ふと仰あおぎ見みる紅くれない空ぞらに

龍りゅうの雲くもは形かたくずし流ながれゆく